

世は アンチエイジングの時代。年齢や経験の積み重ねで磨きあげた“成熟からなる美しさ”で輝く女性たちをご紹介します。

THE BEST OF ME

～今の自分を写真で記録する～



She's Story

若い頃の自分を取り戻したようで、これまでのご褒美をいただいた気分です。



今月の『大人の記念美』にご登場頂いたのは、長崎県の五島市にお住まいの川上涼子さん。涼子さんとエステWAMとの出会いは、長崎市内の大学を卒業したご長女が、福岡で開催された新卒者への会社説明会で、エステWAMの坂元社長に会い、一目惚れをして入社されたことがきっかけです。もともと涼子さんは鹿児島市内のご出身。その鹿児島を本拠地とする会社で娘さんが就職されたことはとても嬉しいことだったそう。それだけでなく、実はご自身も、ご結婚前は、美容関係のお仕事の経験があったのだそうです。

「それまで、自分がしていた仕事の話をしたことはありませんでしたが、実家のある鹿児島の、それもエステサロンに就職するなんて不思議なご縁を感じました」

その言葉通り、エステWAMとの出会いは、その後の川上さんご自身をも助けることになりました。というのは、長崎に住むご主人のご両親に続き、鹿児島のご両親の介護も必要となり、2年前に鹿児島のお母様が亡くなるまでの19年間は、頻りに鹿児島と長崎を往復されていたのだそう。

「娘がちょうど長崎と鹿児島の間になる熊本のサロンにおりましたので、鹿児島の実家へ帰る前には必ず熊本に立ち寄り、フェイシャルやボディケアをしてもらっていました。最初は娘を応援する意味もありましたけど、何より自分にとって、最高の息抜きと癒しの時間になりました。最後まで元気に介護を続けられたのは、いつも優しく迎えてくださるスタッフの皆さん、そして主人と娘たちのおかげと感謝しています」

元々活動的で、以前はエアロビクスにはまり、大きな大会で優秀賞を取ったこともあるという涼子さん。今までは癒しの意味が大きかったお手入れでしたが、今回は撮影を機に、少しでも若い頃的美しさを取り戻そうという強い決意のもと、持ち前のバイタリティーを発揮し、エネルギー源でもある大好きなお酒を封印して撮影に臨まれたそうです。

「『大人の記念美』は、2年後の古希のお祝いに良いかなとは思っていたんですが、娘の勧めもあり(写真を)撮っていただくなら少しでも早い方がいいと思い、決意しました。撮影前の2週間は人生で初めての禁酒をしまして(笑)、WAMのボディコースで全身を引き締めてもらいました。それだけで体重が落ちて顔のむくみもずいぶん取れました」



川上 涼子さん(68歳)

Ryoko Kawakami
主婦

●Hair 担当●

AgeeWAM マルヤガーデンズ店
tel.099-227-2235



今月のanne
anne by colette

anne(アンヌ)はcoletteの
お姉さんの存在です

『大人の記念美』チームによるヘアメイク後、カメラの前に立たれた涼子さんの澁判としたお姿は、キャリアウーマンだった頃のかっこ良さが戻ったよう。鹿児島に嫁がれた下のお嬢様も一緒に見守られる中、温かなお人柄を映し出した、エレガントでチャーミングな一枚となりました。